

桜小学校 5年学年通信 夏休み号

平成27年7月16日

先日の授業参観・学級懇談会には、ご多用の中を参加していただき、ありがとうございました。 早いもので1学期が終わろうとしています。野外活動や委員会活動、プール清掃、陸上競技会など数々の出来事がありました。振り返ってみますと、子どもたちの「前向きな気持ち」、まさに「夢中」で充実した日々を送っていたのだなと感じます。いよいよ夏休み。長い期間を計画的に過ごせるよう、まずは家族でどのように生活するかを話し合ってみてください。出校日や始業式には、思い出の詰まった話がみんなから聞けることを楽しみにしています。



保護者の皆様には、この1学期、多くのご支援ご協力をいただき感謝しています。 ありがとうございました。

全校出校日 全校出校日の欠席があらかじめ分かっている場合は、事前にお知らせください。

月日	日 程	内 容	持ち物・提出物 (☆必ずやる ★自由)
8月 3日	8:30~ 8:45	朝の会	① 筆記用具
од од	$8:45\sim 9:15$	清掃・草取り	② 連絡帳・連絡袋
(月)	$9:25\sim10:15$	学活・帰りの会	③ 上ぐつ
(75)	10:35	一斉下校	④ 夏休みの日誌 (p 2 9 は自由)
	M		⑤ 軍手・ビニル袋・赤白帽子・お茶・汗ふきタオル
			☆ 夏休みの日誌の中の習字
			10ページ 「 水草 」
			☆ ポスター 1 点以上
			☆ 習字1点以上
			※ 課題は、各出校日に分散して提出となります。計
			<u>画的に行いましょう。</u>
8月24日	8:30~ 8:45	朝の会	① 筆記用具
ОЛЕТЫ	$8:45\sim 9:15$	清掃・草取り	② 連絡帳・連絡袋
(月)	$9:25\sim10:15$	学活・帰りの会	③ 上ぐつ
()1)	10:35	一斉下校	④ 夏休みの日誌
			⑤ 軍手・ビニル袋・赤白帽子・お茶・汗ふきタオル
			☆福祉体験作文
			社会を明るくする運動作文 いずれか1点
			読書感想文
			☆理科作品
			☆ サマースキル(答え合わせをして。答えは8月3
			日の出校日に配ります)
			☆ 漢字プリント
			★ アイデア貯金箱など自由課題

9月の主な予定

○9月1日 (火) 始業式 ①始業式 ②学活 ③学活 (11 時 40 分 一斉下校)

【持ち物】 ①筆記用具 ②連絡帳・連絡袋 ③上ぐつ ④体育館シューズ(部活で使う人) ⑤通知表(押印してファイルに入れて持ってくる) ⑥ぞうきん2枚 ⑦レジ袋(持ってこれる人)1枚以上
⑧お道具箱(足りないものを補充して) ⑨日誌 ⑩お手伝いカレンダー ⑪健康カレンダー
⑫50分勉強がんばりカード ☆自主勉強

○9月2日 (水) 短縮(4時間授業)、給食開始、避難訓練 14:00一斉下校

○9月3日 (木) 短縮 (4時間授業)、14:00一斉下校

○9月4日(金)通常授業開始

○9月26日(土)運動会 ※予備日は27日(日)、29日(火)

〇9月28日(月)振替休業



夏休みの宿題





- 《 ☆必須 ★自由 》
- ☆ 日誌 (p29は自由)
- ☆ 自主勉強(内容、量は問いません。自分の課題を見つけてやってみましょう。)
- ☆ 漢字プリント
- ☆ サマースキル
- ☆ リコーダー課題曲「となりのトトロ」「サザエさん」練習(提出はありませんが、2学期に テストがあります。)
- ※ 以下の課題は別紙「27年度作品募集一覧表」を参考にしてください。
- ☆ 習字(1点以上)
 - 赤い羽根 ・JA共済 ・税
- ☆ ポスター (1点以上)
 - ・明るい選挙・火災予防(防災)・人権及び非行防止
- ☆ 作文(1点以上)
 - 読書感想文 ・福祉体験・社会を明るくする運動・心に残る給食の思い出
- ☆ 理科作品
- ★ 私のアイデア貯金箱などの自由課題

【 お願い 】



- お道具箱の整理整頓をお願いします。不足した物については、補充をお願いします。
- 水彩絵の具の点検をしてください。汚れているパレットはきれいに洗い、絵の具の補充やぞうきん、 筆の確認もお願いします。
- ・ 1学期に使用した漢字ドリルや計算ドリルは、5年生が修了するまで保管しておいてください。
- ※ 水泳指導や部活動については、各担当から連絡があります(すでに出ている部もあります)。泳力向 上や運動会、秋の大会へ向けて、夏の練習を頑張ってください!

7月の寒中

【 プール・カレーパーティー ~2年生との交流活動~ 】

2年生との交流活動で、水泳の授業を一緒に行いました。ペアの子をおんぶしたり、引いたりして、楽しくふれ あいました。また、2年生が育てた野菜が入った、夏野菜カレーをいっしょに食べました。「よくできたね」「おい しいよ、ありがとう」など、自主的に優しく声をかけ、今回も笑顔広がるつながりの場となりました。







